

広報 いまり

昭和29年8月19日
第3種郵便物認可

毎月1日発行 定価1部25円 昭和55年5月1日 伊万里市役所総務部秘書課発行 No.315

観光の幕あけ

「秘窯の里」の窯元市

(恒例の商工春まつり 大川内山窯元市)

55

5月

市民の健康管理の拠点

保健センターが業務を開始

市は、心と体の健康づくり、社会総健康運動、を推進していますが、その一翼をになう市民の健康管理の拠点、伊万里市保健センター、がこのほど完成し、市民生活に密着した総合的な保健業務を開始しました。



▲保健センターでの乳児検診

県下7市で初めての施設

県下7市で初めての保健センターが市役所東隣（休日急患医療センター横）に完成し、4月8日に開所式を行いました。

これは健康づくりの拠点として、各種健康診断や予防接種など市民の健康増進をはかるため



▲保健センターの開所式

に建設されたものです。

従来はこのような専用施設をもたなかったため、市役所の会議室を利用するなど不自由な面も多々あって十分な保健活動ができませんでしたが、この施設の完成により健康診断や健康相談などに威力を発揮できるようになりました。

施設は、昨年10月末から総事業費5,807万円をかけ建設されたもので、鉄筋2階建て、延べ床面積430㎡に、診察室（2）検尿室、歯ミガキコーナー、乳児検診室、集団指導室、調理実習室などを完備し、市民が気軽

に健康についての相談ができるようになっています。

センターの設置によって、環境衛生課の保健予防係（保健婦4人、看護婦1人、事務職員2人の計7人）が市庁舎からセンターに移転し、これまでの乳児検診や予防接種のほか、水曜日を健康相談日にして各種相談業務などを行っています。

今後は、母子保健、成人病予防、老人保健、健康増進など、市民生活に密着した総合的な保健対策を、市民の生命と健康を守る拠点としてさらに具体的な施策を進めていきます。

て名付けたその名にふさわしい人になりたいと意識して名前を活用する場合を比較すると、その本体に及ぼす影響は雲泥の差が生じてくると思われるからであります。

もともと人間は本体がまずあって名前はあとでつけられるものですから名前に左右されない本体のあり方があると思われ、たとえ名前が悪いのではないかという人があっても、それにとらわれなければ本体に影響はない行き方もあると思われ、人間はえてして形や名前にとらわれ名前がその人の一生を代表し、名前と本体で一つと見られる場合が多いので名前を大切に考えることが必要であると思えます。

名前は本人がつけるものではないだけに、本人の幸福を願い、本人があとで、それを目標として頑張れるような意味の深いものを名付け親として慎重に考えるべきで、これから伊万里に生まれる子供達にすばらしい名前がつけられ、そしてその名前どおりすばらしい人達が伊万里を背負ってくださるようになることを望んでやみません。

（竹）

無水源地域256戸に水道が完成

脇野(東山代)・永山(大坪)など6地区に

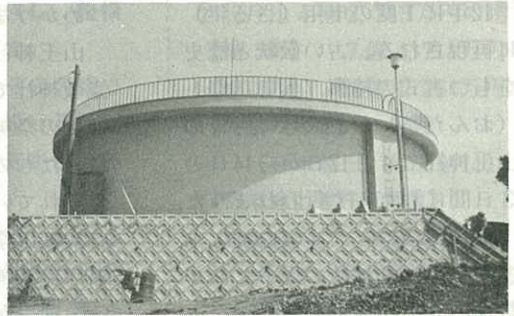
無水源地域の東山代町脇野、東大久保、浦川内地区の159戸と大坪町永山、白野、屋敷野地区の97戸に、このほど待望の給水設備が完成し、5月1日から供給を開始しました。

これは上水道給水区域周辺の無水源地域に、上水道を水源とする昭和54年度無水源地域簡易水道事業により、総事業費3億2,270万円をかけ、国の補助金8,406万円と国民年金の還元融資(起債)2億1,000万円を受けて行われたものです。

この事業の完成で、6地区、256戸の無水源地域が解消し、渇水時期にも安定した水の供給

が得られることになりました。

昭和55年度は引き続き、脇田町の平山地区53戸と脇田地区の一部20戸の無水源地域の解消をはかるために、給水整備を行う計画を進めています。



▲脇野に完成した配水タンク

古窯跡を実測調査

椎の峯窯など10か所を記録保存

古窯の記録を残そうと、市教育委員会はこのほど南波多町の椎の峯古窯跡など10か所を実測調査し、その記録結果をまとめています。

市内に散在している古窯跡は80か所あることが確認されていますが、今回の調査はそのうち

測量ができる程度に形をとどめている松浦町の瓶山(かめやま)や椎の峯窯跡などの10か所を、市郷土研究会や農林高校の協力を受け調査したものです。

古窯跡はいずれも粘土でつくられた登り窯で、盗掘や風雨で傷みがひどくなっていましたが今も残る古窯には隆盛であったころが忍ばれていました。

みんなで「ふるさとの財産、である文化財を温かく見守っていききたいものです。



▲古窯跡を調査中の一行(椎の峯窯)

三月から五月にかけては結婚シーズンで、私などよく仲人や祝辞の役を仰せつかりますが、私は必ずといっていい程新郎新婦にその名前の由来を尋ねます。また市役所では新しく職員が採用になった時、その研修会の最初に一人一人名前を呼びあげて、自分の名前がどうしてつけられたのかそのわけを聞きます。自分の名前のわけを知らない人が意外に多いのに驚きますが、本人のうかつなことでもさることながら、たとえ子供が聞かなくとも名付け親は一定の時期には子供にその名の由来を話しておくべきだと思います。なぜならただまんぜんとなぜをつかうのと、おそろは名付け親がこうあつて貰いたいという願いをこめ

五月五日の「子どもの日」にちなんで、子供の名付けについて考えてみたいと思います。



古式の神事、大御田祭、を伝承

12年に1度の再現 白野の山王神社で

12年に1度の申年（さる年）に再現される、古い伝統と歴史をもつ古式の神事『大御田祭』（おんだ祭）が、大坪町白野の山王神社で4月12日から14日の3日間にわたって行われました。

大御田祭は、大坪町白野・永山地区の山王神社の氏子たちが祭神の大山咋神おおやまくいのかみに五穀豊穡を祈願するもので、申年生まれの少年少女の「お神楽舞い」と、氏子代表による「お田植式」が奉納されました。

お田植式は、田起こし、代掻き（しろかき）・種蒔（たねまき）などの伝統の舞いが、古式にのっとり行われました。

この神事は、古老の話では少なくとも168年以前（文化9年）から伝わっているとのことで、当日はあいにくの雨でしたが、山王神社の境内は氏子や伝統神事を見物する参拝者約200名が

地区別飲酒運転検挙者数

（昭55.3.31 現在 伊万里警察署調）

地区	1月～2月	3月	累計
伊万里	3	1	4
大坪	3	0	3
牧島	1	0	1
立花	0	2	2
大川内	2	1	3
黒川	0	1	2
波多津	0	0	0
南波多	0	1	1
大川	1	1	2
松浦	1	0	1
二里	2	1	3
東山代	3	1	4
山代	1	0	1
(市外)	5	1	6
計	22人	10人	32人

つめかけました。

山王神社は、鍋島藩主歴代の崇敬神社である神埼町の仁比山神社の祭神、大山咋神の分霊を祭ったものと伝えられています。

大御田祭の由来は、祭神、大山咋神、が農作物守護神で、苗代から田植えの時期に里へ下られ安全を護られる神様として伝えられており、

神にお仕えするのが猿であったため、申年の12年に1度、奉納



▲12年に1度行われる大御田祭

神事「大御田祭」を行うようになったとのことです。

ナシの敵、赤星病菌の撲滅に取り組む

町あげて防除に励む大川町

大川町のナシ生産農家は、カイズカイブキなどの庭木に中間寄生して病菌を媒介し、ナシに被害をもたらす赤星病菌を防除しようと町内をまわって薬剤散布をしています。

この病菌（孢子）は、4月か



▲薬剤散布をする大川町の皆さん

ら5月にかけて、カイズカイブキなどに寄生していたものが風に乗ってとびたち、ナシの木に付着するもので、影響範囲は2kmにも及ぶとのことです。

病菌の付いたナシは、葉に赤い斑点ができ、やがて葉が落ち実の成育が止まったり玉割れするなど、ナシ収穫が激減する原因となっています。

同町のナシ生産農家（250戸）は、防除作業を進める一方、農家以外にも協力を呼びかけながら、残っているカイズカイブキなどの庭木に薬剤散布をしているものです。

今も続く、道路愛護班の精神

コミュニティ活動が活発な屋敷野地区

大坪町の屋敷野地区では、10年前に設置した「道路愛護班」の精神を生かし、今も毎月定例の道路清掃や地区内の整備を行うなど、住民が一丸となって地域づくりに励んでいます。

屋敷野は白野から更に3kmほど山あいを登った高地にある地区(40世帯=192人)で、バスの運行が昭和46年にやっと住民の強い要望でなされた所だけに



▲区民総出の奉仕作業

「道路愛護班」を結成し、整備を続けてきたものです。

今日の定例清掃もその名残で役員にも道路委員を設けるなど活発なコミュニティ活動が行われています。

この要因について区長の松本光夫さんは「地区の問題は自分たちの手で解決しようと、みんなで話し合いをし、力を合わせて行っているだけです。」と語っておられますが、人の絆や地域づくりを大切にされた地区運営の



3月

貿易実績は29億5,962万円で前月比4億2,713万円の増

【輸出】 7億4,711万円

【輸入】 22億1,251万円

【船舶の入港】 19隻

(日本船5、外国船14)

【寄港地上陸許可者数】

448人(フィリピン247、

インドネシア115、中国85

イギリス1)

あり方と、長い歴史の中から培われてきたものであることがうかがえます。

合成洗剤の適正使用に努めましょう

合成洗剤は、石油を主な原料とする製品であり、その中には「リン」を含んでいます。

この合成洗剤の消費量が急増したことによって、河川や海の汚染などの問題が指摘されてきています。それは「リン」が富栄養化の原因物質の一つと考えられているからです。

各家庭で合成洗剤を使用する場合は、

- (1)「リン」の含有量が少ない製品を選ぶ。
- (2)商品の表示を正しく理解する。

富栄養化とは

湖や閉鎖的な内海などに窒素、リンなどの栄養物が過度に流入すると、藻やプランクトンが異常に発生し、多量の酸素を消費して水が腐敗する現象をいいます。赤潮の原因もこの富栄養化が原因ではないかといわれています。



(3)計量カップで使用量を正確にはかる。

などに注意し、合成洗剤の適正使用に努めましょう。

5月の市民会館行事予定

- ・毎週金曜日 9時30～15時 運転免許証更新時講習会
- ・1日(木) 10時開始 第51回伊万里地区メーデー
- ・3日、18日 12時開会 ピアノおさらい会
- ・5日(月) 13時30分開会 山口淑子時局講演会
- ・7日(水) 11時開会 伊万里市戦没者追悼式
- ・8日(木) 開演10時・16時 ヌイグルミ人形劇(カップ座)
- ・11日(日) 開演10時・16時 藤間嘉寿弥日舞発表会
- ・20日(火) 開会18時15分 子ども劇場「劇団つの公演」

あなたと考える

ふんだんにエネルギーを使用することによって支えられ、高められた文化生活も、迫りくるエネルギー不足時代に備え、真剣に対処するときがきました。私たちの生活を守るためにも、如何にムダを省き効果的に用いていくかが、いま私たちに課せられた重要なテーマであり、省エネルギー推進の意義なのです。みなさんと今一度、節約について考えてみましょう。

省エネルギー 5%から7%へ

節約はいまや「美德」として私たちの暮らしのなかに定着しつつあり、省エネルギーという言葉も、今ではすっかり市民になじんできました。

省エネルギーは、単なる「節約」にとどまらず、国民一人ひとりが生み出す「節約すなわち生産」であり、石油、石炭、天然ガス、原子力に次ぐ、第5の純国産エネルギーなのです。

国では昨年以來、5%の石油消費節減対策を実施してきましたが、このほど、さらに2%上乗せした「7%節約策」を決め目的達成のために、毎月1日を



▲省エネでけい光灯を削減（市役所）

「省エネルギーの日」と定めて家庭はもちろん、職場、地域社会などを中心に「省エネ国民運動」をより一層盛り上げていくことになりました。

どんな小さな節約でも、つもりつもれば大きな省エネルギーとなります。

一人一つ節約運動

ケチケチ作戦を実践中の市役所

市役所は、省エネ作戦として電力節減や全職員が一人一つ節約運動を展開しています。

電力節減では、庁内の40Wけい光灯2,250本の1割強の270本を減らすため、窓ぎわや廊下便所などを中心に取りはずしました。また、電灯スイッチには赤・緑色の標示をして、赤印はつけない、緑印は天気の良い日はつけないなどの基準を設け、こまめに消灯しています。

これにより従来の日1日使用電力料1,225KW = 28,297円が、

今こそ、エネルギー需給の状況を一人ひとりが深刻な事態としてとらえ、真剣に考えていかなければならない時ではないでしょうか。私たちの生活の中にムダを省くものはないか改めて見直し、限りある資源を合理的・経済的に使いましょう。



資源の再利用を呼びかける消費生活展

見 つ め る

キャンペーン
シリーズNo.20

ムダを省くのはあなたの手から

省エネルギーを考える上で大切なことは、チリも積もれば山となる、の心構えです。どんな小さな工夫でも、それらの積み重ねによって、大きな省エネルギーの効果が得られます。

あなた自身のためにも、自らの手でムダを省き、限りある資源を大切に使いましょう。

省エネ対策の徹底で企業を守る

東洋プライウッド(株)九州工場 管理課長

石原勝也さん



昨年来の原油価格の続騰でその価格は2倍となり、燃料費はじめ電力料、原材料その他すべての資材が値上がりし、企業収益を大きく圧迫されているのが現状です。なかでも接着剤、電力料、重油代の値上がり最も大きく、前年比月約8,000万円のコストアップとなっています。このような環境下でこれからの企業競争に勝ち抜き原油高価格時代に対処するため、①主要材料の見直しと代替品の導入②経費節減10%の達成を今年の運営

目標の一つとしてとらえ、特に木屑等可燃物はすべて燃化し重油の削減を図り、また工場内の照明、動力モーターの間けつ駆動により電力料の削減を図るなど、総員による日常管理項目の徹底で、毎月約800万円の経費節減を達成しています。

合理的なケチ根性で暮らしを守る

立花町富士町 主婦 溝上郁子さん



今日の石油に関する世界の状況、又これを原因とするところの電力料金、生活物資の値上げ等を考えます時に、我々主婦もより生活を守るための節約を考えねばならないことは今更申すまでもございません。

石油販売店やガス料金の集金人の方が、近頃は主婦の省エネに対する考え方が浸透していて使用量が非常に減ったとうれし

ムダなく上手に使おう
節約していますか!!

- ◇冷暖房機器は、きれいに手入れをしていますか
- ◇あかりはこまめに消していますか。
- ◇テレビはつけっぱなしになっていませんか
- ◇洗たくはすすぎ前に脱水するなど上手にやっていますか
- ◇掃除機にゴミがたまっていますか
- ◇風呂は、家族がまとめて次々に入るようにしていますか
- ◇通勤・レジャー用に自動車を利用するのを、なるべくやめるようにしていますか
- ◇物を大切に利用していますか

毎月1日は
「省エネルギーの日」

いことを聞かせてくれましたが私自身まだまだ反省する事が数多く、台所や風呂の水やガス等のムダを見すごしていることがあります。

これからは、合理的なケチ根性を大いに発揮して、物を大切につかい、ムダづかいをしない節約運動を家の中から進めていき、暮らしを守りたいと考えています。

ありがとう あなたの善意

心あたたまる町の話

～その16～

愛の献血、ただいま41回

人の生命が救えるならと 元町の尾崎さん

愛の献血ありがとう——これまでに献血を41回もされた方がおられます。

この方は、元町の尾崎紀久さん(32歳＝クリーニング業)で献血を最初にしたのが20歳の時だそうですから、12年間に41回ということは、年に3回以上献血されてきたこととなります。

献血のキッカケは、知人の手術に輸血してたいへん喜ばれ、献血で人の生命が救えるならとそれ以来、毎年欠かすことなく続けてこられたとのこと。

尾崎さんの血液型はO型なので、だれにも輸血してやることが出来るため、定期的な献血以外にも、手術で緊急輸血を必要とする人がいることを知ると、

卒先して輸血に協力しておられます。

尾崎さんは「献血ができることは健康の喜びを知ること、少しでも困った方のお役に立つならと献血に心がけています。」と話しておられました。



▲献血中の尾崎さん

無人駅「上伊万里」を見守るお年寄り

10年間美化活動に励む 六仙寺老人クラブ

無人駅「上伊万里」を、気持ちよく利用してもらおうと、清掃などの美化活動に励んでいるお年寄りのグループがあります。

この方々は、大坪町の六仙寺老人クラブ(野中官二会長＝33人)の皆さんで、上伊万里駅が昭和45年に無人化となってから、今日まで10年間守り続けてこられたものです。

制でクラブ員が6班に分かれ、5日ごとに実施されているもので、年4回は全員で大清掃もしておられます。

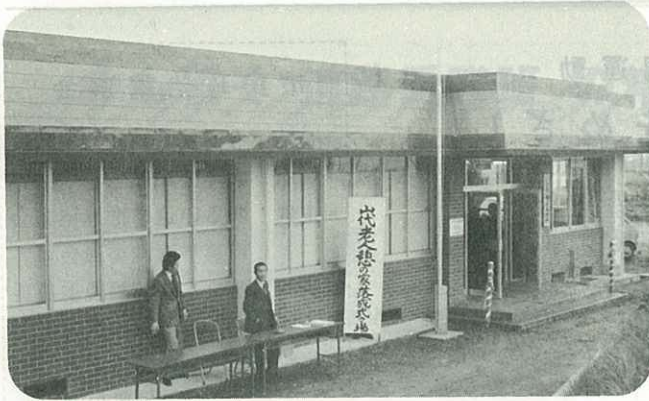
駅のまわりには、桜の木やツツジ、季節の草花などを植えて利用する人々の心をなごませておられ、今は寂しく無人駅となった上伊万里駅も、お年寄りの皆さんに心温かく見守られており、ほのぼのとしたものが見受けられました。

同クラブの会長を13年間された前会長の山本広次さん(79歳)は「早いもので、もう10年になりますね。これからも老人の手で無人駅をしっかり守っていきます。」と話しておられました。



▲上伊万里駅の清掃に励む六仙寺老人クラブ

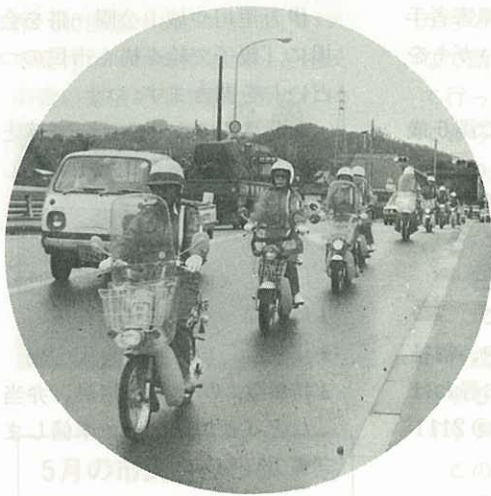
清掃は当番



山代老人憩の家「しろやま荘」が落成しました。(1%)



商工春まつりで伊万里川河畔に植木市がたち
多くの人出でにぎわいました。(1/2~1%)



九州で最初の女性ツーリングクラブが誕生し
交通安全運動に合わせてパレードしました。(1/2)

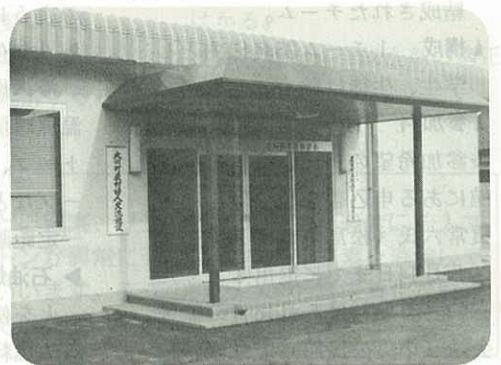
いま伊万里で



「交響詩伊万里の会」が中央公民館にピアノを寄贈
(3%)



焼物の里らしく陶芸は静かなブームを呼び
「陶芸教室」が開講されています。



市内で2番目の農村婦人の家が太川町に完成し、
「ふれあい荘」と名づけられました。(1/2)

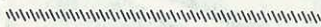
身体障害者福祉強調運動 充実した社会福祉をめざし

心身障害者扶養共済制度 の加入条件を緩和

心身障害者をおもちの保護者が死亡された場合、残された障害者に月々年金を支給し、生活の安定を図ることを目的に生まれた「心身障害者扶養共済制度」が4月から改正されました。

主な改正点は、これまで保護者が45歳未満の場合しか加入できなかったのを65歳未満まで引き上げ、また、すでに加入しておられる場合でも2口目の加入ができるよう緩和されました。

これにより、支給される年金はこれまで月額2万円だったのが、2口加入の場合4万円受給できるようになり、一層充実した制度となりました。



早朝ソフトボール大会 参加チームを募集

早朝ソフトボール大会の参加チームを次のとおり募集します。

▲資格 市内居住者、または市内の事業所、官公署勤務者で結成されたチーム。

▲構成 1チーム25名以内とし学生、生徒は除く。

▲参加料 1チーム3,000円

※参加希望のチームは各町公民館にある申込書を協会事務局古賀常六氏(松島町 ☎③2393)へ5月14日までに提出してください。参加料は5月16日の監督会議(中央公民館)で徴収。



福祉の充実で明るい社会

ハガキ20枚をさしあげます

身体障害者福祉強調運動の一環として1級、2級の障害者手帳をお持ちの方に郵便ハガキを20枚さしあげます。

▲対象 3月31日現在で満6歳以上の方。

▲申出方法 郵便局に障害者手帳と印鑑をご持参ください。

▲受付期限 昭和55年5月31日まで

※心身障害者扶養共済や、福祉ハガキなどについてのお尋ねは市福祉事務所社会係(☎③2111内線261)へどうぞ。

市民政治講演会

- ・日時 5月20日 10時～12時
- ・場所 大坪公民館
- ・主催 明るい選挙推進協議会
市選挙管理委員会
- ・講師 西日本新聞論説委員長
益田憲吉氏
- ・演題 「80年代の政局と
国民の選択」

親子で絵を描く市民のつどい

伊万里川や城山公園一帯を会場に「親子で絵を描く市民のつどい」を開きます。

お父さんやお母さん、友達といっしょに楽しく絵を描きましょう。

▲期 日 5月18日(日)
(雨の時は5月25日)

▲時 間 9時30分集合

▲場 所 伊万里保育園広場

▲持参品 スケッチ用具、弁当など(画用紙は市で準備します。)

ご存知ですか 火災予防条例が改正されました

火気使用設備の安全管理について、火災予防上の具体的な設置方法を定めた条例の一部が次のように改正されました。

▶ 火気使用設備 ◀

液体燃料を使用するふろがま、温風暖房機、温水ボイラー、ストーブ、給湯設備、移動式ストーブなどは壁や可燃物などから一定距離を保たねばならない。

▶ 石油燃焼機器の点検整備 ◀

火を使用する設備や器具で、液体燃料を用いるものについて

は、点検、整備、補修などを熟練した販売業者に行わせなければならない。

※詳しくは市消防署予防係(☎③4311内線42)へ。

液体燃料を用いた器具の場合の安全距離基準(一部)

種 類	項 目	距 離 (cm)			
		上	前	後	左右
ふろがま		60	15	15	15
温風暖房機		100	15	15	15
ボイラー		60	15	15	15
ポット式ストーブ		60	100	10	10
給湯設備		60	15	15	15
移動式ストーブ(放射) (対流)		100	100	50	20
		100	50	50	50
こんろ		100	15	15	15

浮立の振興にと太鼓を寄贈

大久保の黒川広次・池田虎夫さん

東山代町の大久保地区に伝わる郷土芸能「大久保浮立」の振興にと、同地区の黒川広次さん（78歳）が100万円相当の大太鼓を、池田虎夫さん（67歳）が50万円相当の小太鼓を、それぞれ寄贈されました。



▲太鼓を寄贈した黒川さん(右)と池田さん(左)

これまでの太鼓は江戸時代に作られたもので、傷みがひどく音色も悪くなっていたため、両氏が寄贈をされたものです。

太鼓の披露をかね4月6日、公民館で浮立が行われました。

新体育指導委員36名決まる

市教育委員会は体育指導委員の任期が3月いっぱいまで満了したため、4月1日付けで次の36名の方を新たに任命しました。

今年は第33回県民体育大会の開催地にもなりますので体育指導委員の皆さんの活躍が期待されます。

伊万里市体育指導委員

町	氏名	町	氏名
伊万里	前山 末雄	南波多	山下 強
	深堀 敏		緒方 幸彦
	川原 為則		熊川 文隆
牧島	松尾 哲昭	大川	松尾 博幸
	黒川 一雄		丸尾 健二
大坪	橋口忠次郎	松浦	平山 数彦
	吉永 公也		原口 弘
	河島 靖二		川崎 徹
大川内	副島喜左エ門	二里	古賀 勝美
	柴田満州男		前田儀三郎
	田中 政臣		藤井 汎
黒川	梅崎 光典	東山代	馬場 裕
	木戸 正夫		田中 徳夫
	梶原 春吉		大野 茂樹
波多津	前田 武英	山代	金子 恵子
	松尾 団		吉崎 弘
	栗原 定和		末永 安紀
	田中 勝利		川久保健児

◀国保コーナー▶ ~ 2 ~

国保は正しく使いましょう

◆ 年々増加している医療費 ◆

表を見てわかるとおり、一人あたりの医療費は年々増加しています。ということは、それだけ国保（国民健康保険）の財政を圧迫することになり、ひいては国保税を引き上げることになります。ですから、このまま医療費が増加し続けると毎年国保税を引き上げなければならなりません。

◆ 医療費をムダに使っていませんか ◆

医療費がふえる原因として、技術の進歩による医療の高度化、治療代、薬代などの値上がり、それに医療費のムダ使いなどが考えられます。ここでいう医療

6月1日から ゴミ袋の料金値上げ

ゴミ袋の料金が6月1日から上がり、可燃物用青袋の大きが18円（現在12円）、小が12円（8円）不燃物用赤袋が20円（15円）になります。

なお、袋に印刷してある料金は現行料金のままの場合もありますのでご了承ください。

費のムダ使いとは、不必要に医師にかかることで、病院を何回もかわって、初診料や治療代をそれぞれに支払ったり、たくさん薬をもらって処理に困り、結局捨ててしまうなどのムダをすることで医療費は2倍、3倍とふくらんでいます。

もちろん、体の調子が悪い場合は早く医師にかかり、治療することがだいじですし、無理して病気をこじらせ長期療養するより医療費の節約にもなります。

国保はいざという時に大切なものですから、日ごろからよく理解し、有効に利用しましょう。（国保係 ☎ 2111、内線 222）

1人当り医療費の推移



昭和55年度 日本脳炎予防接種日程表

日本脳炎の予防接種

3歳から就学前の幼児

日本脳炎の予防接種を右表の日程で行います。

接種希望者は、からだの状態のよい時、つごうのよい病院で受けてください。

▲対象 満3歳～就学前の幼児

▲料金 無料

▲接種方法

・初回 初めて接種する方は7日～14日の間隔で2回接種

・追加 昨年接種した方は1回

※接種日の5日前までに医療機関に申込書、承認書を提出してください。接種は保護者同伴で。

ツベルクリン注射
BCG予防接種

結核予防法による3歳児のツベルクリン注射とBCG予防接種が次のように変わります。個人通知をしませんのでご注意ください。

▲対象者 昭和51年9月と52年5月に生まれた幼児

▲期日 (毎月1回実施)

・ツベルクリン注射

毎月第2火曜日(5月13日)

・BCG予防接種

毎月第2木曜日(5月15日)

▲時間 13時30分～14時30分

▲場所 市保健センター

※。ツベルクリン注射を受けないとBCG予防接種は受けられません。

・3歳児ですでに接種が済んでいる場合は必要ありません。

・母子健康手帳を必ずご持参ください。

町名	医療機関名	1回目	2回目	時間
伊万里	一番ヶ瀬耳鼻咽喉科	6月11日	6月18日	13:30～15:00
	今里医院	5月21日	5月28日	13:30～15:00
	伊万里保養院	6月11日	6月18日	10:00～11:00
	岡村医院	6月10日	6月17日	13:00～15:00
	加茂茂医院	5月21日	5月28日	10:00～12:00
	加茂皮膚科	6月11日	6月18日	14:00～15:00
	梶山整形外科	5月20日	5月27日	14:00～15:00
	菊地外科	5月21日	5月28日	9:00～10:00
	木本耳鼻咽喉科	6月11日	6月18日	9:00～12:00
	口石病院	〃	〃	16:00～17:00
	桑原産婦人科	5月21日	5月28日	13:00～14:00
	小島眼科	6月11日	6月18日	14:00～15:00
	鈴山耳鼻咽喉科	5月21日	5月28日	11:00～12:00
	隅田病院	6月3日	6月10日	9:00～17:00
	夏秋医院	〃	〃	13:00～14:00
	浜田産婦人科	5月21日	5月28日	14:00～15:00
	林産婦人科	〃	〃	15:00～16:00
	原皮膚科	〃	〃	14:00～15:00
堀田病院	6月11日	6月18日	10:00～12:00	
前田病院	〃	〃	14:00～16:00	
光武外科	5月21日	5月28日	10:00～14:00	
山口病院	〃	〃	14:00～16:00	
山口皮膚科	6月11日	6月18日	14:00～15:00	
黒川	小島病院	5月20日	5月27日	13:30～14:30
波多津	小島医院	6月10日	6月17日	13:30～14:30
南波多	小島医院	〃	〃	11:00～12:00
	助広医院	5月21日	5月28日	14:00～15:00
大川	平山医院	5月20日	5月27日	13:00～14:00
	山口医院	6月10日	6月17日	13:30～14:30
松浦	近藤医院	6月11日	6月18日	13:00～14:00
	日浦医院	5月21日	5月28日	14:00～15:00
	福岡医院	6月11日	6月18日	15:30～17:00
二里	井手診療所	5月21日	5月28日	13:00～14:00
	太田整形外科病院	6月11日	6月18日	14:00～15:00
	市民病院	〃	〃	13:30～14:30
	毛利病院	5月21日	5月28日	14:00～15:00
東山代	山元外科病院	〃	5月28日	10:00～11:00
	内山産婦人科	〃	〃	13:00～15:00
	立石病院	6月11日	6月18日	11:00～12:00
山代	滝野診療所	5月20日	5月27日	10:00～11:00
	黒木医院	5月21日	5月28日	10:00～12:00
	社会保険浦の崎病院	5月20日	5月27日	13:00～15:00
	西田病院	5月27日	6月3日	14:00～15:00
	博仁会医院	6月11日	6月18日	13:30～15:00
	樋口医院	5月21日	5月28日	11:00～12:00
	水上医院	6月11日	6月18日	11:00～12:00
向山診療所	〃	〃	11:00～12:00	

国 税 専 門 官 募 集

受付 5月14日～22日

国税専門官（大学卒業程度）の採用試験が次のとおり行われます。

▲受験資格 昭和28年4月2日から昭和34年4月1日までに生まれた方。

▲採用予定 全国で約600名
▲願書受付 5月14～22日
▲願書の請求 福岡国税局、各税務署または大学の就職担当課へ。
※願書の提出及び問い合わせ先

松浦党党祖まつり
5月5日、東山代町川内野の「山ノ寺」で800年来伝承されている、歴史と伝統の「党祖まつり」が行われます。

福岡国税局人事第2課（〒812 福岡市博多区博多駅東2-11-1 ☎092-411-0031）

- 次の方からご寄付をいただきました。厚くお礼申し上げます。（敬称略）
- 社会福祉事業費へ**
- ◆香典返しを寄付
 - ・山下武久（黒川町清水 亡父善七）
 - ・荒木 節（黒尾町 亡三男直幸）
 - ・福島益男（東山代町大久保 亡母マサ）
 - ・吉富芳男（本町一丁目 亡妻三枝）
 - ・弘川正敏（瀬戸町中通 亡父芳一）
 - ・門崎ヨ子（山代町久原二区 亡夫末一）
 - ・久保正己（山代町立岩 亡母カチ）
 - ・畑山義人（波多津町板木 亡父重生）
 - ・吉永勝重（二里町吉野 亡祖母ハル）
 - ・島田千丈（松浦町村分 亡父嘉平）
 - ・山口弘幸（二里町大里 亡父静）
 - ・岡幸治郎（山代町楠久津 亡父優）
 - ・原田定夫（波多津町内野 亡兄正義）
 - ・牧瀬仙之助（木須東 亡長男喜吉）
 - ・島田正秋（大坪町六仙寺 亡祖母スワ）
 - ・力武博正（脇田町平山 亡父作兵衛）
 - ・市川 光（大川内町大川内山 亡母政江）
 - ・小寺瑳俊（松島町上松島 亡父藤男）

- ・円田鶴次（栄町 亡妻露子）
- ・犬山国博（立花町富士町 亡父源吉）
- ・原口 武（立花町富士町 亡妻ヨシノ）
- ・中尾武七（山代町久原二区 亡妻テル）
- ・山下雪野（南波多町府招上 亡夫住男）
- ・山崎ツルエ（東山代町里 亡夫正幸）
- ・松岡修治（大川町駒鳴 亡父政登）
- ・菜切留作（山代町久原二区 亡妻スヤ）
- ・浦日出登（山代町立岩 亡父貞夫）



ありがとうございました

- ◆篤志寄付
- ・五千円 小松善太夫（大坪町白野）
 - ・老千円 向井貴幸（下土井町）
 - ・老千五百五拾円 片岡十郎（広島県安古市）
 - ◆教育振興奨励基金へ
 - ◆香典返しを寄付
 - ・松尾富代（松浦町下分 亡夫昭也）
 - ・円田鶴次（栄町 亡妻露子）
 - ・犬山国博（立花町富士町 亡父源吉）
 - ・日浦卓彌（松浦町宿分 亡三女祐子 松浦小中校へ）
 - ・島田千丈（松浦町村分 亡父嘉平 松浦小へ）
 - ◆篤志寄付
 - ・防球ネット・手すり 上瀧建設（大川内小へ）
 - ・大型電気時計 五四年度山代中在職々員（山代中へ）
 - ・五万円 小川ミチ子（立花町 大川内小へ退職記念）
 - ・五万円 前田キヌ（富士町 大川内小へ退職記念）
 - ・弔万円 山口新吾（大川内町正力坊 大川内小へ）
 - ◆篤志寄付
 - ・老万円 中島絃一（新天町六五四）
 - ◆交通遺児救済資金へ
 - ◆篤志寄付
 - ・五百円 土井恵子（二里町江湖辻 期限満了拾得金）
 - ・弔万円 千六百拾五円 伊万里商業旧三年六組
 - ・老万五千円 原 芳幸

- （大川内町吉田 拾得金）
- ・七万五千五拾五円 伊万里西ロータリークラブ
- 市消防署へ
- ・銀杏、桧各一本（南伊万里発動機（消防団百年記念）
- ・テレビセット 南波多、大川、松浦区長会（消防東分署落成記念）
- ◆大川内公民館建設資金へ
- ◆香典返しを寄付
- ・草崎武志（大川内町福野 亡父泰）
- ・橋口宅次（大川内町岩谷 亡父甚蔵）
- ・副島元一（大川内町岩谷 亡父鶴次郎）
- ・市川 光（大川内町大川内山 亡母政江）
- 波多津町コミュニティ
- ◆建設資金へ
- ・松下幸一（波多津町木場 亡母キク）
- ・南波多公民館設備資金へ
- ・井上雪正（南波多町古川 亡母ヨセ）
- ・山崎正人（南波多町原屋敷 亡父茂助）
- 大川町明るい町づくり
- ◆推進資金へ
- ・松岡修治（大川町駒鳴 亡父政登）
- 二里町明るい町づくり
- ◆推進資金へ
- ・山口弘幸（二里町大里 亡父静）
- ・西田龜次（二里町川東 亡母トヨ）
- 山代町コミュニティ
- ◆センター建設資金へ
- ・中尾武七（山代町久原二区 亡妻テル）

こ ども の ペ ー ジ

国見中学校が
科学技術庁長官賞を受賞

科学サークル活動などが認められ

国見中学校（城島秋光校長＝402人）は、国務大臣科学技術庁長官から科学技術などの創意工夫に努めたと、4月19日表彰を受けました。

これは、科学技術週間にちなんで、科学技術の考案や改良につくした人や創意工夫などの育成に努めた団体に贈られるもので、県内からは一般4人の功労者と学校では国見中学校の1校が選ばれました。

国見中学校は、科学サークルや理科工作クラブの活発な活動と、県理科作品展や県理科研究発表会などで特選に入賞した実績が認められたものです。

特に、科学サークルは電池や

光合成の研究、船の前進と後退を遠隔操作とする研究などを行っており、レベルは高校級だと高く評価されています。

理科工作クラブでは、グループでアンプなどエレクトロニクス関係の模型工作などに取り組んでいます。

学校では、夏休みは全校生徒に研究課題を与えるなど、子供たちに創意工夫の機会を多くつくり、活動を通して物事への関心と興味をもたせ、うるおいのある生活づくりをはかろうと努めており、秋の文化祭はたくさんの創作作品が出品されるとの



▲実験中の国見中学科学サークル

ことです。

理科主任の吉富伸克先生は、「受賞はこれまでの活動が認められたもので生徒の励みになります。これからも創意工夫や科学振興に力を入れ、意欲的に取り組む良い伝統を、さらに大きく伸ばしたい」と話しておられました。

今回の国見中学校の受賞は、昨年の伊万里中学校に続いて伊万里市から2年連続の表彰とあって、市教育委員会をはじめ関係者の皆さんはたいへん喜んでいました。

子どもクラブ ジュニア・リーダー研修会

ふれあいと団体活動の大切さを学ぶ

子どもクラブジュニア・リーダー研修会が、3月27日から1泊2日、黒髪少年自然の家で行われました。

これは市子どもクラブ連合会が、集団生活を通してリーダーを養成しようと計画したもので、参加したのは市内の子どもクラブで活躍している6年生の男女93名です。

参加者は、学校が違う人たちが13班に班編成されましたので

最初はとまどい、なかなか話はずみませんでした。一緒に食事や入浴をしたり、楽しいキャンドルの集いなどをしていくうちに、すっかり仲間の輪ができてきました。

翌日は、わんぱく大冒険で野外を走り回るなど楽しい研修会でしたが、参加者のお友だちは2日間の集団生活を通して、心のふれあいと団体活動の大切さを学びました。



▲わんぱく大冒険を楽しむリーダー